

- カラー大会報道 第86回全国高校選手権大会(インターハイ)……【8】
- カラー大会報道 全農杯平成29年度全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)……【18】
- 大会報道 第86回全国高校選手権大会(インターハイ)……【24】
- 大会報道 全農杯平成29年度全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)……【32】
- 大会報道 第39回全国レディース大会……【36】
- 大会報道 第35回全国ホープス大会……【38】
- 日本の肖像 岡本一郎(日本軽金属 代表取締役社長)……【40】
- 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【42】
- トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ)……【44】
- 練習方法取材 全国名門チームに聞いた!練習法公開 取材協力:石田卓球クラブ(福岡県)……【46】
- ラージボールテクニク 藤本武司(東京営業部)・内田康裕(大阪営業所)……【48】
- 大会報道 第50回全国高等学校定時制通信制体育大会……【52】
- 頑張ろう東日本 第6回信号器材震災復興支援市民ふれあい卓球教室……【63】
- カラー大会報道 第40回全国レディース大会……【66】
- カラー大会報道 第35回全国ホープス大会……【70】
- カラー大会報道 第62回全国教職員選手権大会……【72】
- ラージボールを愛する人たち 馮敏(岐阜県・シャイン)……【80】
- 第5チャンネル……【50】
- ピンポン東西南北……【51】
- 各地レポート……【53】
- ニッタク講習会……【60・76】
- みんなのコーナー……【62】
- 編集室……【62】

Message

夏の大会が終わった。大会参加者全員から「アスリート」としての気持ちを感じることができた。

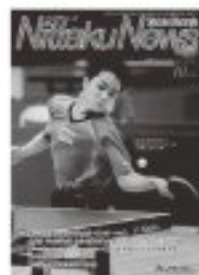
アスリートは何歳になっても困難な経験をする。しかしそれをプレッシャーではなく、楽しめないといけない。そして絶対に諦めてはいけない。

プライドは誰もが持っている。プライド、と聞くとなんだかネガティブに聞こえる。しかし誇り、と聞くとなんだか良く聞こえる。「プライドが高い」と聞くと悪口に聞こえるが「誇りが高い」と聞けば褒め言葉に聞こえる。

楽観的に考えなければいけない時もある。「楽観的」と聞くと油断している

ように考えてしまう人もいる。しかしそうではない。楽観的にいる、ということは心に余裕を持つ、ということだと思う。プレッシャーにハマリ、「ドツボ」に陥ってしまう時がある。決勝戦だ、とプレッシャーを感じるのではなく、最高の舞台が整っている、とポジティブに考えることが大切だと思う。倒れそうなとき、諦めそうになったとき、心を支えてくれるもの、奮い立たせてくれるもの、それがプライドだと思う。では何を諦めないのか。それは、達成したい「何か」だと思う。

遊びも本気で遊ぶから楽しい。何事にも本気になるべきだ。(温)



表紙
第86回全国高校選手権大会
(インターハイ)3冠
木送勇人(愛工大名電)
写真:岩野亮